

14 次の文は、「いじめの防止等のための基本的な方針」（平成25年10月11日 文部科学大臣決定）の中のいじめの防止等のために学校が実施すべき施策に関する記述の一部であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。各問いに答えよ。

- ・ いじめは という事実を踏まえ、全ての児童生徒を対象に、いじめに向かわせないための に取り組む。
 また、 の基本は、児童生徒が、心の通じ合うコミュニケーション能力を育み、規律正しい態度で授業や行事に主体的に参加・活躍できるような授業づくりや集団づくりを行う。
- ・ いじめは大人の目に付きにくい時間や場所で行われたり、遊びやふざけあいを装って行われたりするなど、大人が気付きにくく判断しにくい形で行われることが多いことを教職員は認識し、C ささいな兆候であっても、いじめではないかとの疑いを持って、早い段階からの確に関わりを持ち、いじめを隠したり軽視したりすることなく、いじめを積極的に認知することが必要である。
 このため、日頃から児童生徒の見守りや信頼関係の構築等に努め、児童生徒が示す変化や危険信号を見逃さないようアンテナを高く保つ。あわせて、学校は D 定期的なアンケート調査や教育相談の実施等により、児童生徒がいじめを訴えやすい体制を整え、いじめの実態把握に取り組む。
- ・ いじめの発見・通報を受けた場合には、E 特定の教職員で抱え込み、被害児童生徒を守り通すとともに、加害児童生徒に対しては、当該児童生徒の人格の成長を旨として、教育的配慮の下、毅然とした態度で指導する。

問1 空欄A、Bに当てはまる語句を入れてこの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	A	B
1	子供の様子を変化させる	早期対応
2	子供の様子を変化させる	早期発見
3	どの子供にも起こりうる	早期対応
4	どの子供にも起こりうる	早期発見
5	どの子供にも起こりうる	未然防止

問2 下線部C～Eの語句について正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	C	D	E
1	×	○	○
2	○	○	×
3	○	×	×
4	×	○	×
5	×	×	○

15 次は、障害者の権利に関する条約からの出題である。各問いに答えよ。ただし、訳文は外務省のものである。

問1 次の文は、第一条であるが、下線部については誤りが含まれているものがある。下線部A～Cの語句のうち、誤っているもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第一条 この条約は、全ての障害者によるあらゆる人権及び基本的自由の完全かつ平等な享有を促進し、保護し、及び確保すること並びに障害者の_A固有の尊厳の尊重を促進することを目的とする。

障害者には、長期的な身体的、精神的、知的又は感覚的な機能障害であって、様々な_B障壁との相互作用により他の者との平等を基礎として社会に_C部分的に参加することを妨げ得るものを有する者を含む。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 A B
- 5 B C

問2 次の各文のうち、この条約の第二条に記されている「ユニバーサルデザイン」及び「合理的配慮」の定義として正しいものはどれか。1～5からそれぞれ選べ。

解答番号は「ユニバーサルデザイン」 、「合理的配慮」

- 1 障害のある子どもを障害のない子どもから分離せずに、通常の学級などにおいて学ぶ場を共にすることをいう。
- 2 障害に基づくあらゆる区別、排除又は制限であって、政治的、経済的、社会的、文化的、市民的その他のあらゆる分野において、他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を認識し、享有し、又は行使することを害し、又は妨げる目的又は効果を有するものをいう。
- 3 言語、文字の表示、点字、触覚を使った意思疎通、拡大文字、利用しやすいマルチメディア並びに筆記、音声、平易な言葉、朗読その他の補助的及び代替的な意思疎通の形態、手段及び様式（利用しやすい情報通信機器を含む。）をいう。
- 4 障害者が他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適当な変更及び調整であって、特定の場合において必要とされるものであり、かつ、均衡を失した又は過度の負担を課さないものをいう。
- 5 調整又は特別な設計を必要とすることなく、最大限可能な範囲で全ての人々が使用することのできる製品、環境、計画及びサービスの設計をいう。

16 次は、「障害のある児童生徒等に対する早期からの一貫した支援について（通知）」（平成25年10月4日 文部科学省）からの出題である。各問いに答えよ。

問1 次の各文のうち、この通知の内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 障害のある児童生徒等の就学先の決定に当たっては、障害のある児童生徒等が、その年齢及び能力に並び、かつ、その特性を踏まえた十分な教育が受けられるようにするため、可能な限り障害のある児童生徒等が障害のない児童生徒等と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、必要な施策を講じること。
- B 早期からの一貫した支援のためには、障害のある児童生徒等の成長記録や指導内容等に関する情報について、本人・保護者の了解を得た上で、その扱いに留意しつつ、必要に応じて関係機関が共有し活用していくことが求められること。
- C 就学時に決定した「学びの場」は、それぞれの児童生徒の発達の程度、適応の状況等を勘案して決定された固定的なものであるから、転学については原則行わないことを、すべての関係者で共通理解しておくこと。

	A	B	C
1	×	○	○
2	×	×	○
3	○	×	×
4	○	×	○
5	○	○	×

問2 次の各文のうち、「(2) 通級による指導」の「2 留意事項」の内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 通級による指導の実施に当たっては、通級による指導の担当教員が、児童生徒の在籍学級（他の学校で通級による指導を受ける場合にあっては、在学している学校の在籍学級）の担任教員との間で定期的な情報交換を行ったり、助言を行ったりする等、両者の連携協力が図られるよう十分に配慮すること。
- B 通級による指導の対象とするか否かの判断に当たっては、障害のある児童生徒に対する教育の経験のある教員等による観察・検査を行わず、専門医による医学的な診断によって障害の程度を踏まえたうえで判断すること。
- C 学習障害又は注意欠陥多動性障害の児童生徒については、通級による指導の対象とするまでもなく、通常の学級における教員の適切な配慮やチーム・ティーチングの活用、学習内容の習熟の程度に応じた指導の工夫等により、対応することが適切である者も多くみられることに十分留意すること。

	A	B	C
1	○	×	○
2	○	○	×
3	○	×	×
4	×	○	×
5	×	×	○

17 教員が児童生徒に体罰を加えることは、法律で禁止されている。また、児童生徒に暴力行為やいじめを容認する気持ちを醸成させる恐れがあるなど、児童生徒の心身に悪影響を与えるだけで、教育的効果は一切期待できない。

次の各文のうち、A～Dの各教諭の行為について、体罰と判断されるもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア A教諭は、ある中学校でサッカー部の顧問をしており、熱心に指導する先生として生徒や保護者の間で知られていた。A教諭の指導力を高く評価している保護者の中には「うちの子どもはビシビシ叩いて指導してください。」と言う人もおり、A教諭はそのような申し出があった保護者の子どもに対しては、ミス等があると頬を叩いていた。

イ ある高校の修学旅行の引率をしていたB教諭は、生徒Eさんが自由時間後の集合時刻に遅れたことに対して口頭で指導した。しかし、Eさんには反省している様子が見られず、夕食の集合時刻にも再び遅れてきた。B教諭は、学年全員が揃って食べるはずであったホテルの夕食会場にEさんを入れず、Eさんにその日の夕食を食べさせなかった。

ウ C教諭は、担任をしている小学3年生の児童Fさんが、よく宿題を忘れるので一度きちんと指導する必要があると考えていた。ある日の放課後、C教諭は、Fさんを教室に残し、午後3時からたまっている宿題を終わらせることにした。その際C教諭は、Fさんにトイレに行くことを許さず、帰りたがっているFさんを強い口調で注意し、最後まで宿題をさせた。午後5時に宿題が終わった後、C教諭は、Fさんに気をつけて帰るように伝え下校させた。

エ ある日の放課後、生徒から「学校の玄関で、生徒Gさんと生徒Hさんとの間でトラブルが起こっている。」と職員室に連絡があった。職員室にいたD教諭は、その知らせを受け、他の教諭と共に現場に駆けつけたところ、Gさんが、Hさんの胸ぐらをつかみ、殴りかかろうとしていた。それを見たD教諭は、直ちに二人の生徒の間に割って入り、Gさんの身体を抱え二人を引き離した。D教諭は、そのままGさんの体を抱え、興奮がおさまるまで待った。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | | |
| 2 | ア | イ | ウ | |
| 3 | ア | ウ | エ | |
| 4 | イ | ウ | エ | |
| 5 | ア | イ | ウ | エ |

18 地方公務員法第三十八条では、一般職に属する地方公務員の営利企業等の従事制限が規定されている。次の各文のうち、A～Dの各教諭の行為について、営利企業等の従事制限に抵触するもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。ただし、ア～エのいずれの事例も任命権者又は市町村教育委員会の許可は受けていないものとする。解答番号は

ア A教諭は、学生時代から小説を書いており、出版社が主催する小説のコンクールに時々応募し、入賞することもあった。ある時、A教諭が書いた小説が某出版社の編集担当者の目にとまり、担当者から「この小説はおもしろいので必ず売れます。ぜひわが社で出版させていただきませんか。」と依頼を受けたので、自分が書いた小説を出版することにした。その小説は、予想通りベストセラーとなり、A教諭は、印税収入を受け取った。

イ B教諭は、ある中学校で柔道部の顧問をしており、公式戦があるときは審判員として試合の審判もしていた。B教諭の審判は正確でわかりやすいと評判なので、市町村や都道府県が主催する柔道大会の審判をしてほしいと主催者から依頼を受けるようになった。B教諭は、勤務を要しない休日に大会が行われる時はその依頼を受けるようにしていた。その際、B教諭は謝金、交通費は一切受け取らなかったが、大会当日に主催者から役員、審判員等に昼食として配られるおにぎり2個は食べていた。

ウ C教諭は、大学時代、友人と一緒にWebサイトを制作する株式会社を立ち上げ、取締役として名前を登記し、会社の経営に参画していた。卒業後、C教諭は教員になったので、採用後は会社の経営には関わらず、報酬も受け取っていない。しかし、登記上、C教諭の取締役としての名前については、友人から残しておいてほしいと依頼があり、また自分が中心になって立ち上げた思い入れのある会社でもあったのでそのままにしている。

エ D教諭の友人のEさんは、大阪のある繁華街でラーメン店を営んでおり、D教諭も時々、その店にラーメンを食べに行っていた。ある日、D教諭は、Eさんから「土日は平日の2倍以上のお客さんが来るので、店のスタッフが足りない。数時間でいいので店を手伝ってもらえないか。」と相談を受けた。D教諭は、友人のEさんのお願いだから協力しようと思い、勤務を要しない土日の11時～15時の4時間、店を手伝っていた。D教諭は日給としてEさんから4,000円を受け取っていた。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | エ | |
| 2 | イ | ウ | |
| 3 | ア | イ | エ |
| 4 | ア | ウ | エ |
| 5 | イ | ウ | エ |

19 学校は、児童生徒、保護者等から様々な個人情報を収集・保管しており、教員はこれらの個人情報を慎重に扱う必要がある。個人情報の管理を誤ると、個人のプライバシーを侵害し、大きな被害の発生につながるだけでなく、学校の信用も失墜させることから、教員は関係法令や校内のルールを遵守しなければならない。

次の各文のうち、A～Dの各教諭の行為について、不適切なもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア A教諭は、職員室で担任をするクラスの児童の保護者Eからの電話を受けた。保護者Eは「地域の子ども会のことで隣のクラスの児童F宅に電話をしたいが電話番号がわからない。電話番号を教えて欲しい。」とA教諭に伝えた。A教諭は職員室に保管されている緊急連絡用の名簿から児童Fの自宅の電話と児童Fの保護者の携帯電話の番号を調べ、保護者Eに伝えた。

イ B教諭は、校長や周りの教員に無断で、自らが受け持っている生徒の数学の期末テスト結果を私物のUSBメモリに保存し、自宅に持ち帰った。B教諭はそのUSBメモリを、自宅のインターネットに接続していないデスクトップパソコンに接続し、データをパソコンのハードディスクに保存した。B教諭はその後USBメモリ内のデータについては消去し、自宅のパソコンで成績処理の作業をした。

ウ C教諭は、勤務する小学校の運動会でビデオ撮影を担当していた。C教諭は、ビデオに映った担当学年の演技や子どもの表情に感動し、その様子を運動会に来ることができなかった保護者や他の教育関係者にも広めたいと思い、児童や保護者の許可を得ないままその動画を、C教諭が個人で開設しているホームページで閲覧できるようにした。

エ 中学校に勤務するD教諭は、担任をする生徒Gさんから進路の相談を受けた。その際、Gさんは家庭の経済状況についてもD教諭に話した。D教諭は、学校の会議室で行われた一人ひとりの進路支援についての校内会議で、Gさんからの相談内容について家庭の経済状況も含めて話し、会議に出席した教員と共有した。

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | | |
| 2 | ウ | エ | | |
| 3 | ア | イ | ウ | |
| 4 | ア | イ | エ | |
| 5 | ア | イ | ウ | エ |

20 飲酒運転は、道路交通法で禁止されている違法な行為であるとともに、重大な交通事故に直結するきわめて悪質・危険な犯罪である。また、自分の意思で防ぐことのできる行為であり、とりわけ児童生徒に遵法精神を説くべき教育公務員の飲酒運転は、公務員全体の信用を失墜させるばかりでなく、児童生徒を裏切ることにもなり、絶対に許されず、決して行ってはならない。

次の各文のうち、A～Dの各教諭の行為について、不適切なもののみをすべて挙げているものはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

ア A教諭は、午後7時から友人Eさんと自宅近くの飲食店に食事に行った。A教諭は徒歩で、Eさんは大型バイクでその店に来ていた。A教諭は酒類を飲まなかったが、Eさんはグラス5杯のワインを飲んでいて、午後9時に食事を終え帰宅する際、A教諭はEさんがワインを飲んでいることを知っていたが、自宅までさほど距離がないこともあり、Eさんの運転するバイクの後ろに乗って家まで送ってもらった。

イ B教諭は、土曜日の午後6時から、自宅に友人のFさんを招き、一緒に食事をした。B教諭はFさんが自転車で自宅まで来ているのを知っていたが、ビールを勧めた。Fさんは一旦ビールを飲むのを断ったが、B教諭は、その断りを聞かずにビールを勧め、Fさんはビールをグラスで3杯飲んだ。その後Fさんは用事を思い出したので、午後7時30分に帰宅することになり、B教諭は自転車に乗って帰るFさんを注意することなく見送った。

ウ C教諭は、友人の結婚式に出席するため式場まで自家用車で行った。酒類を飲まないつもりで会場に行ったが、周りの誘いを断りきれず、ビールをグラスで3杯と、赤ワインをグラスで1杯飲んだ。結婚式終了後、C教諭はこの程度のアルコールでは酔わないと思っていたが、式場のスタッフに自分の車を翌日取りに来ることを断った上で、電車で帰宅した。

エ D教諭は、金曜の夜から自宅でビール大びん3本と日本酒を5合飲んでいて、深夜2時頃まで飲んだ後、そのまま眠った。4時間弱睡眠をとった後、自分の子どもが所属しているサッカーチームの試合に出場するので、午前6時にD教諭が運転する自家用車に子どもを乗せて自宅を出発し、近くの会場まで送った。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | イ | |
| 2 | ア | エ | |
| 3 | イ | エ | |
| 4 | ア | ウ | エ |
| 5 | ア | イ | エ |

- 21 次の文章の空欄A、Bに当てはまる語句を入れてこの文章を完成させる場合、最も適切な組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『宇宙に外側はあるか』松原 隆彦／著 株式会社光文社
248ページ4行目から14行目まで

(松原隆彦『宇宙に外側はあるか』より)

- | | A | B |
|---|------|--------|
| 1 | なぜなら | それどころか |
| 2 | 一方で | それどころか |
| 3 | 一方で | これにより |
| 4 | なぜなら | これにより |
| 5 | 例えば | これにより |

- 22 ある朝、5人の生徒A、B、C、D、Eが別々に登校してきた。この5人が学校に到着した順番について、次のア、イのことが分かっている。

- ア AとBの間に到着したのは2人だけである。
イ CとDは連続して到着している。

Eについて確実にいえるものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 Bの次にDが到着したのなら、Eは1番目に到着した。
- 2 Cの次にAが到着したのなら、Eは5番目に到着した。
- 3 Cが2番目に到着したのなら、Eは1番目に到着した。
- 4 Dが2番目に到着したのなら、Eは5番目に到着した。
- 5 Dが3番目に到着したのなら、Eは1番目に到着した。

- 23 ある中学校の全校生徒を対象に、肉類・魚介類・野菜のうち最も好きなものを一つ選ぶというアンケートを実施した。次の表は、そのアンケートの学年別集計結果である（一部空欄にしている）。なお、無回答や複数回答はなく、全員が回答したものとする。

学年	肉類	魚介類	野菜	生徒数
1年生	50.0%	18.0%	32.0%	200人
2年生	48.0%		22.0%	250人
3年生	45.0%		15.0%	

全校生徒のうち、魚介類が最も好きだと回答した生徒数は183人だった。この中学校の3年生の生徒数として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 120人
- 2 180人
- 3 200人
- 4 220人
- 5 240人

- 24 ある小学校の6年生の2学級では、コース別に授業を行っており、学期ごとにコースを児童が自らの希望によって選んでいる。次の表は、現在のコース選択の状況と来学期のコース選択の希望について、調査を行った集計結果である。コースはAとBの2コースで、6年生の2学級の児童全員がどちらかのコースで学習することになっている。

	1組		2組	
現在のコース	Aコース	29人	Aコース	18人
	Bコース	11人	Bコース	22人
来学期のコース希望	Aコース希望	27人	Aコース希望	15人
	Bコース希望	13人	Bコース希望	25人

1組で現在はAコースだが来学期はBコースを希望する児童が4人であり、2組で現在はBコースだが来学期はAコースを希望する児童が3人であることが分かっている。

このとき、この6年生の2学級において、来学期のコース希望が、現在のコースと異なるコースを希望する児童の総数として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 8人
- 2 12人
- 3 15人
- 4 19人
- 5 25人

25 ある中学1年生Aさんの1学期の期末考査（国語、社会、数学、理科、英語 各教科100点満点）の得点について、次のア～エのことが分かっている。

- ア 国語、数学、英語の3教科の平均点は、75.0点である。
- イ 社会の得点は、5教科のなかで3番目に高い。
- ウ 5教科の平均点は、75.0点より高い。
- エ 5教科の得点は、すべて異なる得点である。

このとき、この考査におけるAさんの得点として、可能性があるものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 国語の得点が70点かつ社会の得点が60点
- 2 国語の得点が90点かつ理科の得点が35点
- 3 社会の得点が70点かつ英語の得点が60点
- 4 数学の得点が40点かつ英語の得点が80点
- 5 理科の得点が50点かつ社会の得点が90点

26 ある高等学校の1年生において、徒歩・自転車・バス・鉄道の4つの通学手段と遅刻者数について調査を行ったところ、次のア～エのことが分かっている。ただし、1年生は1組と2組の2学級であり、すべての生徒の通学手段は、上の4つのいずれか一つの通学手段によるものとする。

- ア 1組には、バスによる通学生徒や鉄道による通学生徒はいなかった。
- イ 2組には、徒歩による通学生徒はいなかった。
- ウ 遅刻をした生徒の中には、徒歩による通学生徒や鉄道による通学生徒はいなかった。
- エ 遅刻をした生徒は、1組にも2組にもいた。

このとき、確実にいえるものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 2組で自転車以外による通学生徒は、鉄道による通学生徒だけである。
- 2 鉄道以外による通学生徒で遅刻をした生徒は、すべて1組である。
- 3 バス以外による通学生徒で遅刻をした生徒は、すべて2組である。
- 4 1組で遅刻をした生徒は、自転車による通学生徒だけである。
- 5 2組で遅刻をした生徒は、バスによる通学生徒だけである。

- 27 次の文章の空欄ア～カに当てはまる語句・アルファベットを入れてこの文章を完成させる場合、最も適切な組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『思考の整理学』外山 滋比古／著　ちくま文庫
198ページ1行目から199ページ7行目まで

(外山滋比古『思考の整理学』より)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
1	既知	未知	既知	再認	未知	B
2	既知	未知	未知	理解	未知	A
3	既知	未知	既知	理解	既知	B
4	未知	既知	既知	理解	既知	A
5	未知	既知	未知	再認	未知	B

- 28 次の表は、世界各国の人口推移と2050年の年齢別人口構成比を示している（2030年と2050年は予測）。次の各文のうち、この表からいえることとして、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

世界各国の人口推移（2030年と2050年は予測）

（単位：100万人）

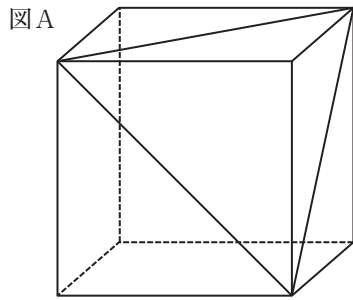
	2000年	2030年	2050年	年齢別人口構成比（%）	
				15歳未満	65歳以上
				中国	1,270
インド	1,053	1,528	1,705	19.1	13.7
アメリカ合衆国	283	356	389	17.5	22.2
ロシア	146	139	129	17.7	20.9
日本	127	117	97	9.7	38.8
ナイジェリア	123	263	399	35.2	4.0
ドイツ	82	79	75	12.4	32.3
フランス	59	68	71	16.8	26.3
世界総人口	6,127	8,501	9,725	21.3	16.0

（総務省統計局「世界の統計2016」により作成）

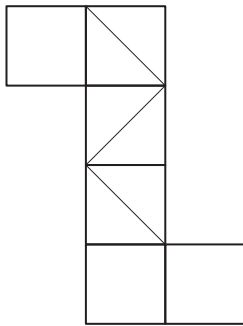
- A 表中では、2000年の人口に対する2050年の人口の増加率が最も高い国は、インドである。
 B 表中では、2000年の人口に対する2050年の人口の減少率が最も高い国は、ロシアである。
 C 表中では、世界総人口に占める中国の人口の割合は、2000年と2030年を比較すると2030年のほうが大きく、2030年と2050年を比較すると2050年のほうが小さい。
 D 表中では、2050年において、65歳以上の人口構成比が最も大きい国は日本であるが、15歳未満の人口が最も多い国はナイジェリアである。
 E 表中では、2050年において、ドイツとフランスを比較すると、15歳未満の人口は、フランスのほうがドイツより多い。

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	○
2	○	×	○	×	×
3	×	×	○	○	×
4	×	○	○	×	○
5	×	×	×	×	○

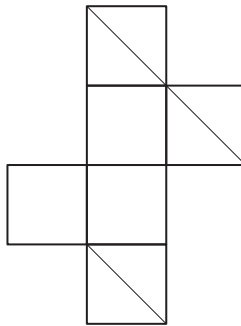
29 次の図Aは、立方体の3つの面に対角線を引いたものである。ア～オの展開図のうち、この立方体の展開図となるもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は



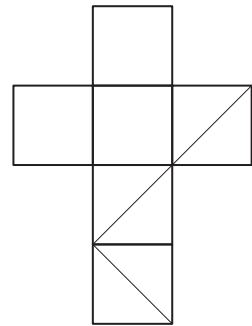
ア



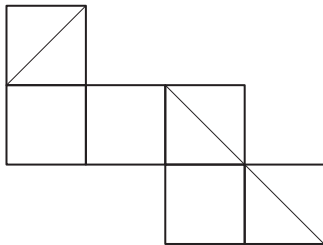
イ



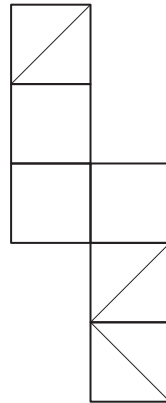
ウ



エ



オ



- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | |
| 2 | イ | ウ | |
| 3 | ウ | エ | |
| 4 | イ | エ | オ |
| 5 | ウ | エ | オ |

- 30 次の文A～Eを、並べ替えて筋の通った文章にする場合、その並べ方として最も適切なものはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：牧島 一夫／著 『ブラックホール天文学の最前線』

JAXA宇宙航空研究開発機構ホームページ

(http://www.jaxa.jp/article/interview/no7/index_j.html) 1行目から8行目まで

(JAXA Webサイト 牧島一夫『ブラックホール天文学の最前線』より)

- 1 A → D → B → C → E
- 2 C → A → D → E → B
- 3 C → E → A → D → B
- 4 E → A → C → B → D
- 5 E → C → A → D → B

